

第 10 回 大宮グランドセントラルステーション推進会議

日時：令和 2 年 7 月 1 日(水) 15:00～17:00

会場：ソニックシティ 第 2 ・ 第 3 展示場

次 第

1. 開 会

2. 議 題

・ 大宮駅グランドセントラルステーション化構想の実現に向けて

- ① 第 9 回推進会議の振り返りと部会等での検討内容について
- ② (仮称) G C S プラン (案) について
- ③ 今後の検討体制と進め方について

3. そ の 他

4. 閉 会

【配付資料一覧】

- 次第(本紙)
- 委員出席者名簿・席次表
- 資料1: 第9回推進会議の振り返りと部会等での検討内容
- 資料2: (仮称) G C S プラン (案)
- 資料3: 今後の検討体制について
- 資料4: GCS 関連 2020 年度総括ロードマップ(案)

第10回大宮グランドセントラルステーション推進会議 委員出席者名簿

■委員

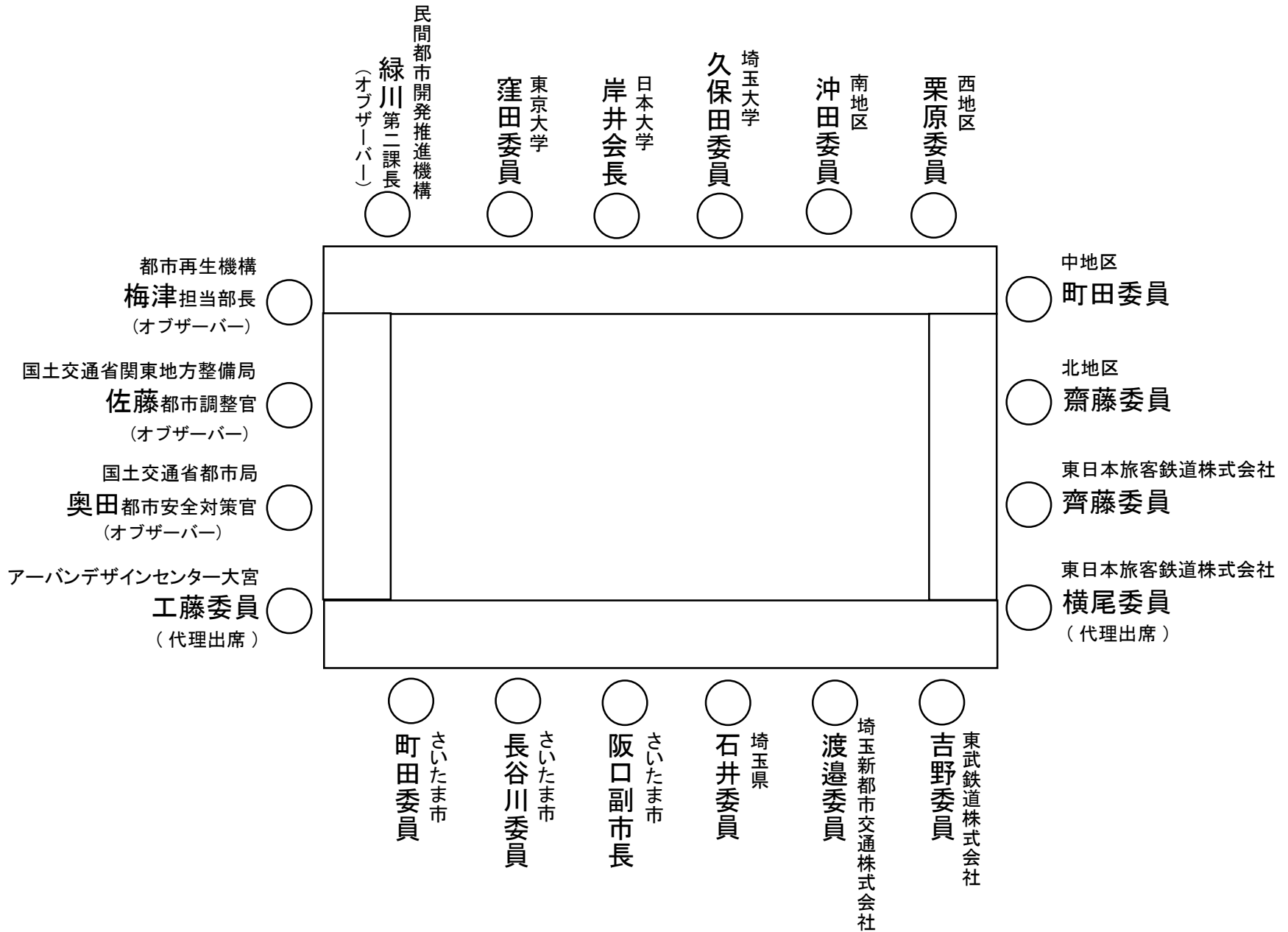
(敬称略)

学識経験者		役職等	名前	備考
	日本大学 理工学部土木工学科	特任教授	岸井 隆幸	会長
	埼玉大学 大学院理工学研究科	教授	久保田 尚	会長職務代理 兼 基盤整備推進部会長
	東京大学 工学部都市工学科	特任教授	窪田 亜矢	まちづくり推進部会長
地元まちづくり団体				
	大宮駅東口駅前南地区まちづくり推進協議会	会長	沖田 定男	
	大宮駅東口西地区まちづくり推進協議会	会長	栗原 俊明	
	大宮駅前大門町一丁目中地区市街地再開発準備組合	理事長	町田 宏遠	
	大宮駅東口北地区市街地再開発準備組合	理事長	齋藤 巖	
鉄道事業者				
	東日本旅客鉄道株式会社	総合企画本部 投資計画部 担当部長	齊藤 誠	
		大宮支社 総務部長	横尾 武士	【代理出席】 企画室長 金森 勇樹
	東武鉄道株式会社	常務執行役員 鉄道事業本部長	吉野 利哉	
	埼玉新都市交通株式会社	代表取締役常務	渡邊 哲	
関係行政機関				
	埼玉県	企画財政部 地域経営 局長	石井 貴司	
	さいたま市	都市局長	長谷川 俊正	
	さいたま市	大宮区長	町田 孝良	
デザインコーディネーター				
	一般社団法人アーバンデザインセンター大宮	センター長	工藤 和美	【代理出席】 副センター長 藤村 龍至

オブザーバー				
	国土交通省 (都市局 都市安全課)	都市安全対策官	奥田 舘夫	
	国土交通省 (関東地方整備局 建政部)	都市調整官	佐藤 学	
	独立行政法人 都市再生機構 (東日本都市再生本部 事業企画部)	担当部長	梅津 武弘	
	一般財団法人 民間都市開発推進機構 (まちづくり支援部)	第二課長	緑川 一郎	

※事務局は、さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課で行う。

第10回大宮グランドセントラルステーション推進会議 席次表





第10回

大宮グランドセントラルステーション推進会議

第9回推進会議の振り返りと部会等での検討内容

- ① 第9回推進会議（2019. 11. 14）での主なご意見
- ② 部会等での検討内容
- ③ 第9回合同部会（2020. 3. 2）での主なご意見

① 第9回推進会議での主なご意見

<GCSプラン（案）たたき台に対する主なご意見>

項 目	ご 意 見
全体構成・ まちづくりガイドライン	➤ 「大宮らしさ」とは何かが伝わらない。全体として、大宮にとって何が大事か、大宮の価値を踏まえた内容にすべき。 ➤ 目指すイメージに対して写真が合っていない。 ➤ 現状の絵がないためわかりにくく、今のまちを捨てるような印象を受ける。大宮の良い所を伸ばす見え方になるよう内容を充実してほしい。 ➤ 回遊性に関する4つのキーワード（アーバンパレット、ストリートテラス、おもてなし歩行エリア、辻空間）の関係性の整理が必要。 ➤ ガイドラインと個別整備計画のつながりが見えない。「大宮が果たすべき役割」から具体的な空間まで一気通貫に繋がっていることが重要。
個別整備計画	➤ 中地区では準備組合を立ち上げた。3月頃には事業協力者を決めて実証見分を進めるため、構想実現案とのスケジュール感の調整が課題。 ➤ 南地区ではこれまで構想実現案の第2案を支持しつつ検討を行ってきたが、今年度10月に第1案で検討を進めることに変更した。 ➤ 構想実現案第1案はまだ決定されていないという解釈でよいのか。 ⇒決定しておらず、今後複数の案を持ちながら絞り込む。必要な施設規模については合意したものだと考えている。（事務局回答）

① 第9回推進会議での主なご意見

<GCSプラン（案）たたき台に対する主なご意見>

項 目	ご 意 見
個別整備計画	➤ 技術の進歩により将来の交通広場のあり方も変わってくるのではないかな。 ➤ 現在、先進技術による駅前広場空間への影響予測はできていない。高齢化によるバス需要増加も予想される中では、交通機能・空間を減らす議論は難しい。 ➤ 「公共的空間等の検討エリア」や「駅舎と駅ビル等機能の検討エリア」をどうするかはまだいろいろな意見がある。 ➤ 東武駅舎の話は必ず西地区に影響するため、鉄道事業者と議論していきたい。新東西通路については扱いが少ないのではないかな。 ➤ 個別整備計画は、最初に基盤のあるべき方向性を一旦示し、それをベースに引き続き関係者で検討していくという進め方になる。 ➤ 各地区が一堂に会して方向性を議論していることとJRと東武の方向性が出たことは大進歩である。これをうまく実現しながら大宮を変えていくことについて協力いただきたい。

② 部会等での検討内容

11/14 第9回 GCS推進会議

	会 議	議 題	主 な 内 容
11/22	第18回 まち部会	○GCSプラン 案(案)の検 討状況	○ガイドライン：まちづくりの前提となる視点、“大宮らしさ”について ○構想実現案：第1案を基本とした交通機能の分散配置 ○駅改良計画：案①を基本とした空間構成要素ごとの検討の進め方 ○道路整備計画：交通量調査・交通シミュレーション結果(速報値) ○交通需要マネジメント計画：駐車場地域ルール骨子案・荷捌き対策 ○歩行者回遊：歩行者交通量調査結果、シミュレーション可視化方策
11/25	第20回 基盤部会		
12/1	インフォー マル会議	○各委員の想いの丈	○地下街・東西通路・デッキ（アーバンパレット）・駅改良・交通広場・都市機能等について意見交換
1月	各地区ヒアリング		○4地区に対しGCSプラン（案）の内容について
1/30	第19回 まち部会	○GCSプラン 案(案)の検 討状況	○プランの方向性：全体構成、まちづくりの前提となる視点 ○ガイドライン：都市空間形成の目標、全体イメージ図等 ○構想実現案：交通機能の分散配置・地下空間の考え方、交通広場区域設定 ○駅改良計画：新東西通路の必要幅員等 ○道路整備計画：交通量調査・交通シミュレーション結果 ○交通需要マネジメント計画：駐車場地域ルール骨子案・パーク＆ライドの検討等
2/3	第21回 基盤部会		
2月	各地区ヒアリング		○4地区に対しGCSプラン（案）の内容について
2/21	第7回 デザイン 調整WG	○ガイドラインと個別整備計画の整合確認	○ガイドラインと個別整備計画との整合： ①交通：おもてなし歩行エリア、交通広場整備、交通需要マネジメントについて ②防災・環境：帰宅困難者対策、災害時安全確保、エネルギーについて
3/2	第9回 合同部会	○GCSプラン（案）	○GCSプラン(案)：GCSプランの方向性、まちづくりガイドライン案、個別整備計画（構想実現案、駅改良計画（素案）、道路整備計画（案）、交通需要マネジメント（案））

③ 第9回合同部会での主なご意見

<GCSプラン（案）に対する主なご意見・ご発言>

項 目	ご 意 見
GCSプランの方向性・まちづくりガイドライン	➤ イメージ図がすでに決まっているような誤解がないよう、繰り返し伝えていくべき。 ➤ 現段階のイメージ図は、作りたい空間を伝えるためのイメージであり、意匠という意味でのデザインはこれから変わっていくと思う。 ➤ 横丁文化をどこにつくるのか等、場所のイメージも共有していくべき。 ➤ 開発街区の事業計画は、基本的にガイドラインに基づいて立てるが、事業性検討の結果、漏れることや逆に提案すること等もあると思う。 ➤ ガイドラインはできる範囲でやるというものではなく、みんなで実現するもの。内容に変更がある際は適切なメンバーで議論する必要がある。 ➤ これから各街区で計画が煮詰り、デザイン調整WG等で様々なアイデアや意見が反映されていくと思うが、今の記載ではそれが読み取りにくい。 ➤ まちづくり戦略には「みどりが人を呼ぶシーンをつくる」とあるが、後半部分では単なる人工的な緑化のような小さな話になっている。 ➤ 人の移動が制限される事態に対しての対策等も、プランの中に記載すべきではないか。

③ 第9回合同部会での主なご意見

<GCSプラン（案）に対する主なご意見・ご発言>

項 目	ご 意 見
個別整備計画	➤ 現時点では、交通広場の大きさや位置は決まっていない。整備イメージ図が決まったもののように進めていかれては困る。 ➤ 交通広場について、「中山道から西側の地上部には公共交通のみを配置する」という考え方は、GCSプランの到達点に明記してはどうか。 ➤ 交通シミュレーションの正確性はどれ程あるのか。 ⇒ 開発計画や交通環境について様々な仮定をしており、まだ誤差が含まれている。開発計画の進捗に合わせて精度を上げていく。（事務局回答） ➤ 地下車路ネットワークの整備スケジュールが開発街区の事業進捗に影響を与えないよう、早急な検討をお願いしたい。
その他の主なご意見	➤ 今後のスケジュール感や事業の優先順位等を踏み込んで書いてほしい。

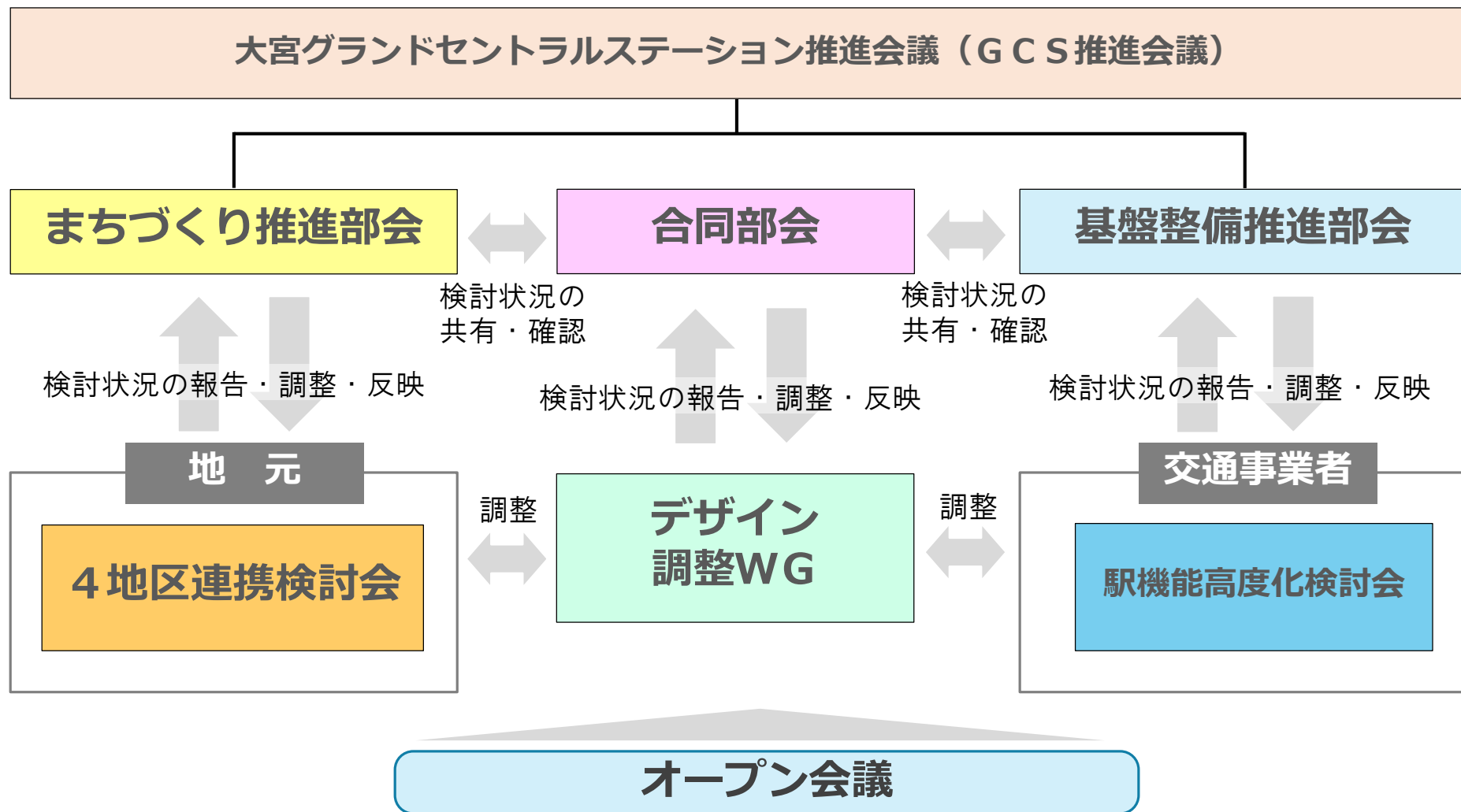


第10回

大宮グランドセントラルステーション推進会議

今後の検討体制について

■ G C S 検討体制【令和元年度まで】



■今後のG C S検討体制（案）【プラン策定まで】

【凡例】

既設

拡張

新設

大宮グランドセントラルステーション推進会議（G C S 推進会議）

合同部会

地 元

駅前開発街区検討会

都市機能 P T

デザイン調整WG

交通事業者

駅機能高度化検討会

スマート
駅広研究会

地元・交通事業者連携

駐車場 P T

東西通路 P T

駅前広場 P T

■ 今後のG C S検討体制（案）【プラン策定後】

【凡例】

既設

拡張

新設

G C S推進会議 ⇒ 大宮ビジョン懇談会

提言



意見



各分会・デザイン調整WG ⇒ まちづくり調整会議

地 元

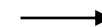
駅前開発街区検討会

都市機能P T

地元・交通事業者連携

駐車場P T

移行



配置計画作成部会

駅前広場P T



東西通路P T

交通事業者

駅機能高度化検討会

スマート駅広研究会

エリマネ組織

■GCS関連2020年度総括ロードマップ（案）

資料4

令和2年7月1日

